

黒崎地区 社協だより

発行者 黒崎地区社協
 責任者 花田修
 編集者 安達マキ代
 事務局 黒崎市民センター
 ☎ 641-4106



第21回総会が開催されました

去る五月八日(水)黒崎市民センターで開催され、左記の事業計画が承認されました。

(目標)自分たちの手で明るく安心して住み続けられる町づくりを目指して、地区住民の活動への参加を促す。この目標を達成する当社協の活動計画は左記の通りとする。

一 ふれあいネットワーク部会

☆ 連絡調整会議の一層の活発化を図る

☆ 班会議・サロン活動の一層の活発化

☆ 関連諸団体との連携強化(市区社協・保健福祉局包括支援センター・市民センター・消防署黒崎分署・インクル八千代・あいの会・あじさい保育所・松快園・ウエルビ
 一黒崎・黒崎警部交番・ジョブサポートセンター黒崎)

二 健康づくり部会

☆ 毎週(月)開催の歩こう会の継続化

☆ ピンシヤン会の、より活性化を図る

三 広報部会

☆ 社協だより37号・38号を発行する

四 環境づくり部会

☆ 石鹸づくりの継続化を図る

児童保育クラブの運営

☆ 陣山社協と協力して黒崎中央学童保育クラブのより健全な運営を目指す。

その他の主要な行事

☆ 一人暮らし年長者交歓会の実施

☆ 一人暮らし年長者への年賀状の発送

一人暮らし年長者交歓会に出席して

八千代町 森田 幸江

五月二十五日(土)開催の年長者交歓会にお招き戴き有難うございました。未だ五月と云うのに、此のところの異常気象で気温は盛夏並み、もし暑かったら？も杞憂に過ぎず午前中は涼風も通り、まずまずでした。

美味しいお食事と楽しいアトラクションを毎年楽しみにしておりますが、今年の星琳高校のブラスバンドは前評判通り素晴らしく、昨年結成されたばかりとの事が信じられない位お上手でした。ご指導の谷口先生は、声よし、指揮よし、企画よしで楽しませて下さいました。

園児たちの歌もパフォーマンスも本当に可愛らしく楽しい時間に時を忘れていました。これも、花田会長をはじめスタッフの方々、関連諸団体の皆様のお陰と有難く思いました。会場の設置等に八幡工業高校の生徒の皆様のご協力があったとお話に「ああ、黒崎の街は良い所だな」と改めて我が街を誇りに思いました。沢山の皆様に支えて頂いて、今の私の生活があることを実感しました。

そして、演奏して下さったり、協力して下さった高校生や、可愛い園

児たちの為にも、世界が、日本が、そして黒崎の街が平和で楽しい街で有り続けますようにと祈らずにはおられませんでした。

思いきり笑い、歌い、幸せな一日を本当にありがとうございました。

子どもの学びを「つなぎ」「かさね」

黒崎中央小学校 校長 高橋 英樹



本年度の黒崎中央小学校の学校経営方針のキーワードは、「つなぎ」「かさね」「つらぬく」です。学校では、子どもの日々の学びを、そして学校生活を「つなぎ」「かさね」ます。保護者、教師、地域の方々、そして何より子ども自身の健やかな成長への願いによって「つらぬく」学校教育を推進していきます。

子どもたちが、日々の充実した学校生活の中で、確かな信頼関係に結ばれ、保護者や地域の温かい愛情と願いに支えられ、ともに学び、ともに育っていく学校を目指しています。

地域にひらかれた保育所をめざして

あじさい保育所 所長 古場 宏子



あじさい保育所に赴任してきて五ヶ月が経ちました。毎月の社会福祉協



議会の連絡調整会議では、様々な情報の交換がされており、黒崎地区の人の繋がり広さと深さを感じています。

子育てサポーターさんには黒崎市民センターで開催した食育教室の託児や黒崎中央小学校交流会での引率、又、環境部会の方には保護者向けに廃油を使った石鹸作りに協力していただく予定もあり、沢山の支援に感謝の気持ちでいっぱいです。

子どもの健やかな成長の為に、今後とも地域の方と手を携えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

笑顔あふれるセンターに♪

館長 廣瀬 幸



平成最後の四月に黒崎市民センターに着任いたしました。あつという間に紫陽花が美しく、市民センターに彩を添える季節となりました。

黒崎地区社会福祉協議会で毎月開催される「連絡調整会議」では、福祉協力員の方々をはじめ、各種団体の参加も多く、皆様の活動が事細かに報告されており、地域の情報を共有できる貴重な場であると実感しました。

また、「自分たちの手で明るく安心して住み続けられるまちづくりを目指して」と目標に掲げ、日々実践している皆様と共に地域活動の拠点として、センター職員一同取り組んで参りたいと思っております。

楽しい満腹研修旅行に参加して

民生児童委員 黒瀬 眞知子

良い天候に恵まれ、さあ出発！
今日は、とても気さくで博多弁で物知りガイドさんが一緒でした。地域の山・建物・見学する場所の由来や伝説などを教えていただきました。

まず、博多湾に停泊中の20階建てホテルが建っているくらい、大型クルーズ船を見ることができました。(夕方湾を出港するそうです。どんな金持ちさんが乗っているのか想像しました)

最初の見学先は『福太郎明太子工場』でした。白ごはんの上に5種類の明太子を乗せての味比べ(おいしくてつい買いました)。

次の買い物先は、あの人気の道の駅『伊都菜彩』でした。お花・野菜・魚・肉・等が豊富な種類があり、買物するのに迷いました。昼食は醤油屋の古民家を改装したお店で、地産地消、自然食中心の料理をおいしくいただきました。最後は『つまんでご卵』で濃厚なソフトクリームを食べました。

帰途では車中から二見ヶ浦に手を合わせて拝んで帰りました。会長とジャンケンゲームをしながら楽しい時間を過ごしました。お疲れ様でした。



交流の場を拡げています

環境部会部長 花田 修

毎週水曜日10時に石畑公園のいこいの家に集合し、環境浄化に少しでも貢献しようとの意気込みで、あじさい保育所さんからいただいたらいる廃油を主として使用し、石鹸づくりに励んでいます。

毎回数名のメンバーが集合しますが、雰囲気は和気あいあいを地で言っている感じで楽しい時間を過ごしています。

時々外部から石鹸づくりの出前講座を依頼されますので、その時は出かけて交流の輪を広げています。皆様も私たちの活動に参加されてはいかがですか。お待ちしております。



毎週月曜日に歩いています

健康づくり部会部長 信国 清尊

早いもので私が歩こう会の会長に就任して7年目です。雨の日、風の日、雪の日も、祝日以外毎週月曜日黒崎市民センターに朝9時に集合。門司港から唐戸市場の関門周遊、皿倉山、皇后崎公園周遊など年間スケジュールに沿って皆でワイワイおしゃべりしながら、時には道を間違えたり、遠出の時は弁当を持参して食べたりと楽しく歩いています。メンバーは7年前と少し変わりましたが、皆さん元気でよく歩かれます。又インクル八千代さんも月に一度元気に参加されています。これからも安全第一で体に気を付けて、楽しく、ぼちぼちとやっつけていきたいと思っています。皆さんもよかったです。待っています。



楽しいピンシヤン会

ピンシヤン会役員 山下 知子

わたしが黒崎地区社会福祉協議会に入ってから二〇余年、地域のいろいろな方とお知りあいになりました。

十五年前、先輩の金子さんが一人暮らしの高齢者で近くなら歩ける方々のために、福祉協力員として最初から社協に参加している私達十人を選んでいただき、ピンシヤン会を立ち上げました。

最初は近くの公園や商店街などを歩いていましたが、会長の簾さんが行けるのは今しかないバスハイクを始めました。

第一金曜日は近場、第三金曜日は遠場へ出かけるようになりました。耶馬溪、糸島、九大の森など参加する方も喜んで和気あいあいと楽しい一日が過ごせるようになりました。

又何よりの楽しみは、その土地の名産品を使った昼食を味わうことです。

この会が少しでも長く続けられたら良いなと願っています。皆さまからいつも元気を受けています。



街のミニ情報

新しい黒崎中央学童保育クラブ

支援員 江川 美菜子

社会福祉協議会の皆さま、地域の皆さまには、当クラブの活動を多岐に亘りご支援いただき感謝申しあげます。

当クラブは6月10日より、旧黒崎幼稚園園舎での保育を開始いたしました。現在小学1年生から6年生まで185名の子供たちをお預かりしております。施設が広くなり、思い切り遊べるスペースも出来たため、子供たちが日々楽しんで遊んでいる姿がみられます。子どもたち保護者の方々が安心して利用できる児童を目指して支援員一同努めています。今後ともご理解とご協力のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。



募集中です

黒崎地区社会福祉協議会では、賛助会員を募集しています。一口千円のご寄付で黒崎地区の一人暮らし高齢者の見守り活動に大いに役立ちます。皆さまの温かいご支援をお願いします。

連絡先 黒崎市民センター事務局

六四二一四一〇六